

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○2月1日～

米国の株価が調整入りでしょうか。

毎年2月は大きめの調整が入りやすいので注意がいります。

コロナのせいで世界的にすごい規模の金融緩和が続いているため株価はまだ長期的には上がる可能性が指摘されています。株価がどこで下げ止まるか注視したいです。

為替はドルが105円を突破していく勢いが出てくれば流れが変わってきそうですがまだ大きな動きは見られません。

<ドル/円>

ドル/円は105円を超えてくれば11月高値の105.6円あたりが次の目標に。

下値は103.8円あたりを維持できれば強気の推移が期待できそうですが103.2円を割り込むと円高リスクが再燃しそうです。

<気になるクロス円>

クロス円は堅調な動きですがユーロ高けん制発言がECBから出ていることからユーロは上値が重くなってくる可能性もありそうです。

ほとんどのペアは短期では調整しても中期的な上昇は続きそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では12月景気先行指数などがあります。

米国では1月製造業・サービス部門・総合PMI（改定値）、1月ISM製造業景況指数、1月ADP雇用統計、1月ISM非製造業景況指数、前週分新規失業保険申請件数、12月貿易収支、12月雇用統計などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で12月小売売上高、1月製造業・サービス業PMI（改定値）、ユーロ圏で10-12月期GDP（速報値）、1月消費者物価指数などがあります。

ほかには、オーストラリアと英国で政策金利、英国で英中銀資産買取プログラム規模、英中銀金融政策委員会（MPC）議事要旨の発表などがあります。